

# 瑞江小学校応援団実践報告書

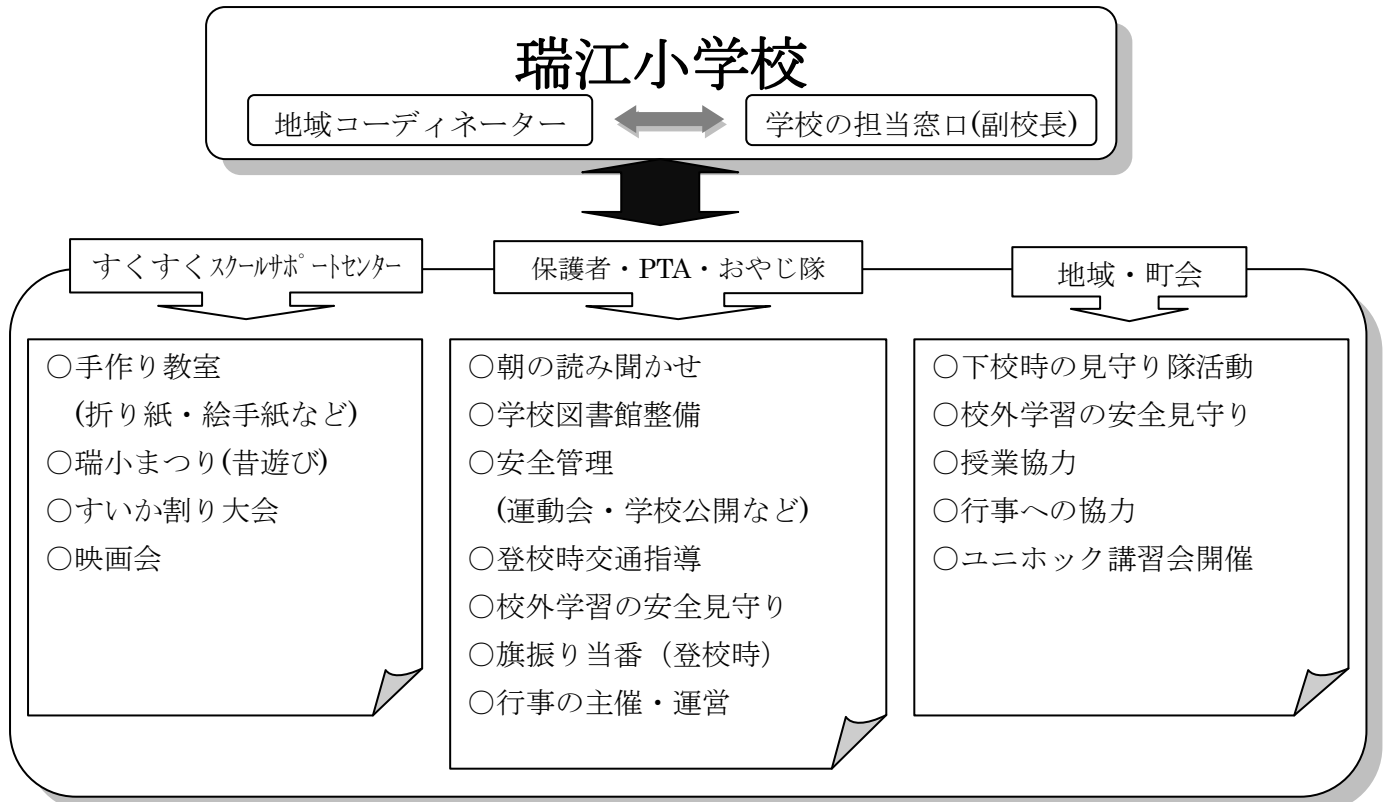
## 1 校長及びコーディネーター

瑞江小学校長                      深津 郁子  
 コーディネーター                宇田川 公一

## 2 今年度の活動内容

応援団の種類	応援団の名称	活動内容
安全・安心	旗振り (朝の交通安全見守り) 下校時安全見守り 校外学習の引率	○登校時の安全を見守る。 ○通学路で登校の安全を見守る。 ○すくすくスクールからの下校時での安全を見守る。 ○校外学習をするときの安全支援を行う。
学習活動	小松菜農園訪問 グリーンカーテンづくり 観察池の生き物紹介	○小松菜栽培の様子を紹介する。 ○花壇整備の仕方の手ほどきをする。 ○飼育委員会児童に水辺の生き物の講演をする。
読書活動	読み聞かせ 図書室整備	○学級に入って本の読み聞かせをする。 ○本の修理や本の整頓、図書室の整備を行う。
行事の主催や 支援	瑞小まつり たこ揚げ大会 マラソン大会 ユニホック大会	○模擬店を出店する。 ○和風づくり(学校)の後、実際に揚げる機会をつくる。 ○マラソン大会の運営を支援する。 ○青少年育成委員会行事(ユニホック大会)に参加。

## 3 学校応援団組織図



## 4 今年度の成果と今後の課題

### <成果>

瑞江小学校の学校応援団が正式に発足して2年が過ぎようとしていますが、これまで順調に進めることができたと考えています。

表記の組織図にもあるように、以前はPTA活動として行ってきた、運動会や芸術的行事、学校公開での安全管理や交通整理、朝の交通安全旗振り活動が、学校応援団活動に位置づけられたことで、全保護者による協力体制が確立してきました。

同様に、「読み聞かせ」と「学校図書館整備」も、参加しやすい形に工夫されています。

また、町会を中心とした地域の皆様には、すすすくスクールからの下校安全見守り活動や学校行事にご協力をいただいております。今後も、これらの活動を一層充実させていきたいと考えております。

### <課題>

課題としましては、学校の学習活動に協力・お手伝いする内容がまだまだ少ないことが挙げられます。学校周辺の身近な地域に出かける校外学習では、安全管理や交通整理などのお手伝いをすることができました。来年度以降も、学校の先生方とよく相談し、いろいろな学習の中で、応援団が主体となることができるを見付け、子供たちのために、知識や知恵を伝えていく活動のお手伝いができるように協力していきたいと思っております。

## 5 コーディネーターより

発足して2年が経とうとしております。当初は、以前からボランティアとして立ち上がっていた活動を整理しながらスタートしました。今年度は新たな活動支援をいただく等、すいぶん充実してきました。昨年、新しい応援団の一員として発足した、お父さん有志のグループ「ダディーズ」も運動会や瑞小まつりの運営を支えてくれました。先生方が手いっぱいな時にバックアップする存在として頑張ろうというものでしたが、児童の安全管理や準備片付けで貢献しました。

また、地域の青少年委員会主催のユニホック大会に、昨年度に引き続き参加しましたが、今年度は6チームが参加することができました。講習会も数多く実施することができました。

このように、少しずつですが、学校応援団を進化させていきたいです。来年度も、どうぞよろしく願いいたします。

## 6 学校長より

本校は、「学校応援団」発足以前から、学校・家庭・地域のかかわりの中で、ご支援をいただきつつ取り組んできた活動を基盤に、「学校応援団」を運営していますので、児童の教育活動にも浸透しています。

本校の「学校応援団」は、大きく分けると、年間を通してのボランティア活動と、必要に応じて支援していただく活動の2つに分けられます。発足から2年を経て、新しいタイプの応援団も立ち上がり、子供たちの多様な活動に主体的に関わるお手伝いをいただきました。地域の皆様・保護者の皆様には心から感謝申し上げます。

来年度も、着実に学校応援団の内容や範囲が広がっていくように努めてまいりたいと思っております。来年度も、どうぞよろしく願いいたします。